

県秋季大会に参加するみなさんへ

秋田県中体連ソフトテニス専門部

コロナウイルス感染症対策として、以下の対応をとり、できるだけ感染リスクを減らし、大会運営を行っていきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。

I 大会に参加するにあたって

- ①事前に健康（検温・体調）チェックを行ってください。（観戦される保護者も同様です。）
→健康観察簿を準備し、各校監督から大会本部へ提出してもらいます。
→発熱・せき等のかぜ症状、嗅覚や味覚障害 など、あるいは濃厚接触者に該当する場合など、コロナウイルス感染が疑われる場合は、選手も監督も参加厳禁です。
→平熱を超える発熱を基準として、棄権を決定します。
- ②飲み物やタオルは、自分のものを必ず準備してください。使い回しのないようにお願いします。
- ③手指消毒等は大会本部でも準備をしますが、各校でもできるだけ準備をお願いします。
- ④試合・審判が終わったら速やかに帰ってください。

II 試合前後の挨拶について

- ①試合前後の挨拶は、お互いネットに近寄らず、ネットとサービスラインの間地点で行います。
- ②各マッチ前のトスは、ジャンケンで勝った方がサーブ・レシーブやサイドを取ります。
（ラケットは回しての「マーク」「ノーマーク」は行いません）
- ③試合後の握手は行いません。
- ④試合前の円陣は禁止です。

III マスクの着用について

- ①マスクの着用をお願いします（審判中も）。（※マッチ中は除く）
- ②正審はマスクを着用しているため、「アウト」や「フォルト」のコール時には手（肘から上）を上げるサインも添えるものとします。

IV 応援・助言などについて

- ①他の部員や関係者（保護者など）の声を出しての応援は行いません。
- ②ベンチ入りしている監督による許可された時間内での助言は、従来の形で行えますが、ある程度の距離をとるようお願いします。
- ③マッチ中のプレーヤーの発声は認めますが、ペアが近寄っての声掛けやハイタッチなどの接触はないようにしてください。

V 熱中症対策として（当日の監督会議で決定します。）

- ①本部でも熱中症計を準備し対応します。参加者もこまめな水分補給をお願いします。
- ②チェンジサイズ時やファイナル時の給水を認めます。（審判も同様です。）
- ③審判は、審判台の下や東屋（あずまや）に水筒を置き、チェンジサイズ時などにマスクをはずし体温上昇を防ぐとともに、こまめに水分補給をしてください。